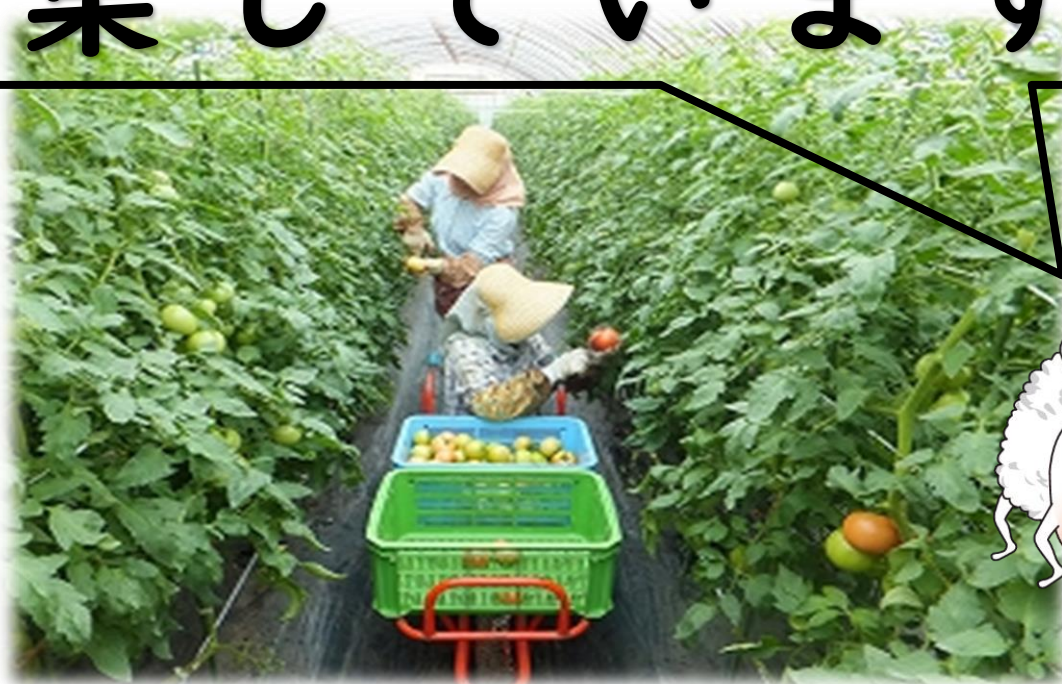




トマト農家を目指す人 募集しています！



北斗市公式キャラクター
ぞーしーほっきー
©2013 北海道北斗市
design 公立ほこだて未来大学

北斗市経営形態事例

○ **【農業所得】**について（北斗市内農家標準収量）

「**夏秋トマト**+**ほうれん草**」栽培（10aあたり） → **189万円**

収入359万円 - 支出170万円 ※収入 トマト:320万円・露地長ねぎ:39万円

「**半促成トマト**+**きゅうり**」栽培（10aあたり） → **234万円**

収入455万円 - 支出221万円 ※収入 トマト:305万円・きゅうり:150万円

☆新規参入希望をされる方は、**基幹作物**である

「トマト」を主体とした経営を勧めています！

栽培面積が増えれば、応じて所得も増えていきます！

※上記農業所得は、パート労賃、専従者給与、家計費等を引いていません。

どうしてトマトなの？

北斗市で栽培が盛んな「トマト」は基幹作物の一つであり、農業者が一丸となって産地形成を行っています。北海道内で作付面積・収量が第4位の産地となっており、道内はもとより、関東・関西等へ「函館育ち」というブランド名で出荷を行っています。

JAによる安定した出荷先の確立と共同選別所を利用することで、栽培・防除に集中し、収量増加・品質向上を図ることができます。

新規就農者モデル経営形態

区 分	夏秋トマト（長期取り）
栽培面積	27 a (5.4m×50m×10棟で算出)
収 入	8,640 千円
費 用	4,017 千円
所 得	2,323 千円
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・費用にパート労賃、専従者給与、家計費等は含まれていません。 ・所得は、就農時に借入れをした資金返済分を差し引いています。 ・トマトの後に、ほうれん草等の葉物野菜の作付けが主流です。

初期投資

○ 独立就農にかかる経費 (ハウス10棟(うち、1棟育苗用温風機)、トマトでの営農を想定)

番号	名称	数量	単位	合計	番号	名称	数量	単位	合計
1	ビニールハウス	10	棟	10,000,000	10	スーパーハウス	1	棟	300,000
2	倉庫用ビニールハウス	1	棟	1,000,000	11	スノーブローワー	1	台	300,000
3	ハウス用温風機	1	台	350,000	12	ホームタンク	1	個	80,000
4	トラクター	1	台	2,000,000	小計②				680,000
5	ロータリー	1	台	300,000	13	農地購入	60	a	1,500,000
6	フロントローダー	1	台	500,000	14	井戸掘り	1	式	1,000,000
7	軽トラック	1	台	800,000	15	電気引込工事	1	式	450,000
8	トマト資材・肥料	1	式	2,500,000	16	暗渠工事	1	式	1,500,000
9	管理機	1	台	500,000	小計③				4,450,000
小計①				17,950,000	小計(①+②)				18,630,000
					合計(①+②+③)				23,080,000

※ 燃料代・パート代等は含んでいません。

お問い合わせ先

○ 北斗市担い手センター（北斗市農林課内）

住 所：北海道北斗市本町1丁目1番1号

連絡先：0138-77-8811（北斗市総合分庁舎）



北斗市担い手センター
〒0112 北海道北斗市
www.city.hokuto.hokkaido.jp